まち歩きコース

各コースとも約2時間程度

住吉区は住吉大社をはじめ、多くの旧跡や名所が点在する、歴史と文化があふれるまちです。見どころ豊かなまちなみを十分に楽しんでいただくためにモデルコースをご用意しました。多彩なテーマや気になる施設など、興味のあるところからめぐって、住吉区の魅力を存分に楽しんでください。

住吉大社～帝塚山・万代池コース

- ①住吉大社
- 大海神社
- ⑩生根神社
- ⑱閻魔地蔵尊
- ⑮帝塚山スタジオ（市川家住宅）
- ⑬WILL帝塚山（蔵のギャラリーCLASSIC）
- ⑫高谷家住宅
- ⑰万代池公園
- 阪堺電軌上町線 帝塚山三丁目駅

住吉大社周辺コース

- 阪堺電軌上町線 神ノ木駅
- ⑱閻魔地蔵尊
- ⑩生根神社
- 一運寺
- ①住吉大社
- 大海神社
- ③浅沢神社
- ④大歳社
- ⑤蔵のある住宅
- ⑥住吉子安地蔵寺
- 藤沢桓夫顕彰碑
- ㉑一休禅師牀菜庵跡碑
- ㉓浄光寺
- ②木下家住宅
- ⑯荘厳浄土寺
- ⑨池田家住宅
- ⑲ろうそく石
- 宝泉寺(十三石仏)
- ⑧天王山東福寺
- 南海電鉄高野線 住吉東駅

帝塚山周辺コース

- 南海電鉄高野線 帝塚山駅
- ⑭帝塚山古墳
- ⑮帝塚山スタジオ（市川家住宅）
- ⑬WILL帝塚山（蔵のギャラリーCLASSIC）
- ⑫高谷家住宅
- 帝塚山学院
- ⑪蔵のある屋敷町
- 阪堺電軌上町線 帝塚山三丁目（姫松の風景）
- 熊野街道（石柱）
- ⑰万代池公園
- 阪堺電軌上町線 帝塚山三丁目駅

歴史の散歩道コース

- 阪堺電軌阪堺線 住吉鳥居前
- ①住吉大社
- 大社内（種貸社 楠珥社 大海神社）
- ⑩生根神社
- ⑮帝塚山スタジオ（市川家住宅）
- ⑭帝塚山古墳
- 阪堺電軌阪堺線 塚西駅

各コースのマップは中面へ

住吉区のマスコットキャラクター「すみちゃん」

住吉大社境内図

住吉大社境内 コース

- 反橋
- 手水舎
- 住吉石鳥居
- 第一～四本宮
- 住吉御文庫
- 神宮寺跡
- 種貸社
- 大海神社
- 楠珥社
- 五所御前
- 石舞台
- ③浅沢神社
- ④大歳社
- 御田
- 川端康成文学碑
- 反橋

○「万葉集と住吉」

万葉集には住吉を詠んだ歌が四十首余りあります。昔は住吉大社のすぐ近くが海岸で「白波の千重に来寄する」と詠われた白砂青松の岸辺と、衣を黄色に染める土「岸の黄土」が有名でした。なお万葉集では「住吉」はすべて「すみのえ」と読みます。「すみよし」と読むようになるのは平安時代以降です。

住吉大社反橋の西北に遣唐使船をかたどった石碑（平成3（1991）年建立）があり、「草枕旅行く君と知らませば岸の埴生ににほはさましを」（清江娘子（すみのえのおとめ）、「住吉に斎く祝が神言と行くとも来とも船は早けむ」（多治真人土作（たじのまひとはにし）の二首を正面上段に、住吉に関連する十七種の万葉歌を刻んでいます。また、南海電車粉浜駅前、住吉公園、あられ松原公園（安立2丁目）などにも万葉歌の石碑が建てられています。

○「一寸法師と住吉大社」

室町時代に書かれた「御伽草子」の「一寸法師」の冒頭には、摂津の国難波の里に住んでいた老夫婦は、妻が40歳になっても子宝に恵まれなかったため、“住吉大社に参り”ようやく男の子を授かったとあります。生まれた男の子はその後、御椀の舟で住吉の浦を漕ぎ出し、淀川を遡って都へと向かいます。

住吉のいわれ

「昔、息長足比売（おきながたらしひめ）（神功皇后）の世に住吉の大神が出現して住むべき国を探し求めて天下を巡りこの地（住吉）に至った時、これぞ、まことに住むべき国なりと称賛。「真住みよし、住吉の国」といって神の地と定めた」とあり、住むによきところであった事を「摂津国風土記」で物語っており、住吉と呼ばれる由縁といわれています。

住吉は上町台地の南の端でその西側は北方にくらべ急な崖はきわめて少なく、“住吉の津”といってなだらかな海辺によって船を着けるに適した入江でした。また、砂浜が美しく魚の産卵にも適し、渡り鳥も多く、夕日が美しく“ちぬの海”ともいわれ、白砂青松（はくしゃせいしょう）と万葉集にも歌われるほど、自然美あふれる素晴らしいところでもありました。古代から海上交通、外交の港として海の神様・住吉大社が栄えたとともに中世では、住吉は「蟻の熊野詣」と言われる熊野参詣道（熊野街道）の道筋にあたっていたため、おおぜいの人達がこの地を訪れました。また、交通の要衝であったために、我孫子鋳物師（いもじ）・遠里小野の荏胡麻（えごま）油等と栄えた時代もありましたが、南北朝時代や戦国の戦乱で荒らされ戦火により失った物も多く寂れた時代もありました。江戸時代、紀州街道によって堺との流通もよく商業活動が活発になり、再び住吉は栄えました。

近代になっては、交通面においても国内初の私鉄が生まれ、蒸気機関車が走り、さらに発展しました。

住吉のまちなみから当時の産業・商業活動の活発さ、神社とお寺、それらの歴史を歩んできた住吉の繁栄ぶりをうかがうことができます。

住吉のまちなみの美しさ、歴史の奥深さ、その魅力とロマンを感じることでしょう。

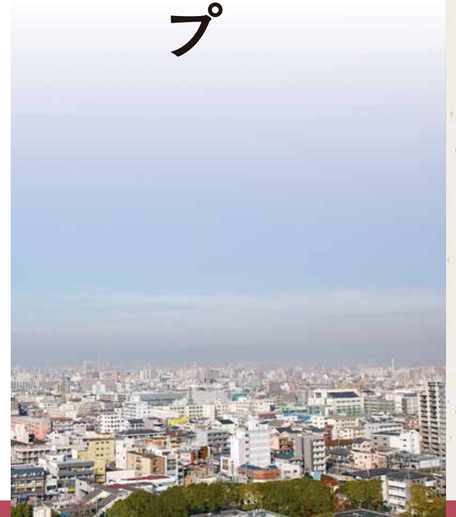
住吉区へのアクセス

大阪駅から電車約30分

発行：大阪市住吉区役所　令和元年10月（改訂）
大阪市住吉区南住吉3丁目15番55号 ☎06-6694-9989

来てよし 観てよし 住みよし区

すみよし まち歩きマップ



住吉区内の年間行事

1月	元旦	若水の儀	住吉大社
		元旦祭	住吉大社・生根神社・大依羅神社・神須牟地神社・若松神社
		歳旦祭	保利神社
	4日	踏歌神事	住吉大社
	7日	白馬神事	住吉大社
	9・10日	市戎大国社 例祭「えべっさん」	住吉大社
	12日	若宮八幡宮 例祭	住吉大社
	13日	御結鎮神事	住吉大社
	15日	新年献詠祭	住吉大社
		古札焼納式	住吉大社
		左義長祭・とんど神事	保利神社
2月	1～7日	節分厄除大法会	あびこ観音
	節分の日	節分祭	住吉大社・生根神社
		節分	神須牟地神社・保利神社
	11日	紀元祭	住吉大社
3月	17日	祈年祭	住吉大社
4月	1日	淡島祭	生根神社
	3日	松苗神事	住吉大社
	8日	春祭	若松神社
	16日	春祭（大依羅神社 例祭）	大依羅神社
5月	上旬	レンゲ de すみ博	住吉大社御田
	1日	全国弓道大会	住吉大社
	初卯の日	卯之葉神事	住吉大社
	下旬	帝塚山音楽祭	万代池及び帝塚山地域一帯
6月	14日	御田植神事	住吉大社
	30日	六月大祓式	住吉大社
		大祓式	神須牟地神社
7月	第1日曜日	夏祭本祭・前日宵祭	大依羅神社
	11・12日	夏祭	若松神社
	17・18日	夏祭	保利神社
	18・19日	夏大祭	19日 渡御祭 生根神社
	21日	夏大祭	神須牟地神社
	海の日	神輿洗神事	住吉大社
	30日～8月1日	住吉祭	住吉大社
8月	1日（7月30日～）	住吉祭	住吉大社
	下旬	帝塚山まつり	メイン会場は帝塚山病院など
9月	中秋日	観月祭	住吉大社
10月	7・8日	例祭	若松神社
	8・9日	例大祭	生根神社
	13日	大海神社 例祭	住吉大社
	15・16日	秋祭	保利神社
	17日	宝之市神事・升の市	住吉大社
	21日	秋例祭	神須牟地神社
	第1日曜日	秋祭本祭・前日宵祭	大依羅神社
	第1または第2日曜日	神輿渡御神事	若松神社
	体育の日	神輿渡御	生根神社
	中旬	近畿高等学校相撲大会	住吉大社
	最終日曜日	子供祭	生根神社
	中旬～下旬	すみよし博覧会	
11月	15日	七五三祝祭	住吉大社
	15日（主に11月中）	七五三詣り	生根神社・大依羅神社・神須牟地神社・若松神社
	23日	新嘗祭	住吉大社
		新嘗祭（勤労感謝祭）	神須牟地神社
12月	8日	冬祭	若松神社
	23日	天長祭	保利神社
	31日	十二月大祓式・除夜祭	住吉大社
		大祓式	神須牟地神社
		除夜祭	保利神社
年中行事	毎月の初辰の日	初辰まいり	種貸社・楠珥社・浅沢社・大歳社
	毎日曜日	植木市	住吉大社北絵馬殿

※期日等は変更になる場合があります。

住吉の見どころ

①住吉大社

航海の神・祓の神・歌の神として古くから崇敬されている大社で、本殿4棟は桧皮葺・切妻造り妻入りの「住吉造り」と称されています。現存のものは文化7（1810）年に造営されたもので特色ある神社建築により国宝に指定されています。

境内には石灯ろうが600余基ありますが、これは大阪・堺をはじめ全国の商人から奉納されたものです。また、反橋（太鼓橋）は鎌倉時代以前からあったことが古書により確認されています。おもな祭礼・神事としては、5月の「卯之葉神事」、6月14日の「御田植神事」、7月30日から8月1日までの「住吉祭」などがよく知られています。3万坪ある境内には、重要文化財の石舞台や南門・東西楽所などがあります。「田植踊り」や「住吉踊り」で有名な「御田植神事」は、昭和54年重要無形文化財として指定されました。

②木下家住宅

「住吉街道」沿いに建つ大壁造りの漆喰壁の町家建築で、二階部分に虫籠窓が見られます。虫籠窓は角材に荒縄を巻いて土で塗り込んだものです。虫籠窓にはさまざまな説があり、防火目的と心理的な効果が狙いといわれています。また、二階造りの表を美しくみせるために生み出されたとも言われています。

③浅沢神社

住吉大社の境外末社で、市杵島姫命が祭られています。細江川北岸のこの付近は古くから浅沢小野と呼ばれ、池沼も多く「かきつばた」の名所でもありました。その様子は「万葉集」にも詠まれており、平成9（1997）年に「かきつばた園」が復活されました。

④大歳社

住吉大社の境外末社で、祭神は大歳神（おおとしのかみ）。収穫の神であるところから、集金・商売繁盛・家内安全・願望成就に神徳があり、毎月最初の辰の日に参る「初辰まいり」では、種貸社、楠珥社、浅沢神社と参り、ここで集金・収穫に感謝してしめくくります。拝殿右横の石柱の上にある丸い石を「おもかる石」と呼んでいます。